

地域未来創生センター

Yamaguchi University Community Future Center
YUCoFu

- 地域の『知』の拠点としての機能強化を図ります。
- 地域の教育・文化を牽引します。
- 地域の産業の発展に貢献します。
- 安全・安心な地域社会を実現します。



山口県との包括連携協定



山口銀行、MOT総研との包括連携協定

地方創生への取組

大学への相談窓口を一元化し、ワンストップ窓口「地域未来創生センター」が地域のシンクタンクとして機能を果たします。

地域、行政、企業

■ 地方創生に関する相談 ■ 地域の課題

地域未来創生センター
(ワンストップ窓口)

地方創生に関する相談窓口
チイキ ミライ
フリーダイヤル 0120-119-361

〒753-8511 山口市吉田1677-1 事務局1号館2階



連携

橋渡し機能



情報収集/
提供・広報

学内各部署(学部、機構等)
研究者・専門家

地域未来創生センターの取り組み

1. 地域の「知」の拠点としての機能強化

- (1) 地方創生に関する相談窓口 (2) 地域の課題の解決

2. 地域連携・交流活動

- (1) 包括的連携協定による連携事業
 (2) 包括的連携協定以外の連携事業
 (3) 大学コンソーシアム事業
 (4) 県内各地域との交流事業(地域創生フォーラム in やまぐち)
 (5) 地域団体との交流事業



YUフューチャーセッション

3. 生涯学習活動

- (1) 公開講座 (2) 開放授業 (3) 出前講義 (4) 他機関からの要請講座



阿武町「うもれ木の郷」での交流活動

4. 地域連携活動情報の集約と学内外への情報提供・広報活動

- (1) 学内データベースやアンケート調査による情報集約
 (2) 自治体との情報交換による情報収集
 (3) ニュースレター, メールマガジン, webサイトによるセンター活動の広報



キャンパスてくてくツアー



ニュースレター(年間4号を発行)



周防大島町との協定との写真

これまでの地域との取り組み事例



「地元丸尾漁港一次産品ブランド化事業」

大学研究推進機構が、山口県漁協、宇部市、東京海洋大、山口県立大、宇部蒲鉾、ええ田舎、ぐるなびとともに取り組んできた「ニーズ指向型産学公連携による大学知的ネットワークを活用した一次産業活性化支援プロジェクト」が、日刊工業新聞社主催の「第6回モノづくり連携大賞」(特別賞)を受賞した。

宇部市においては、うべ元気ブランド製品に認証された。

【本学TOPICS記事「日刊工業新聞社主催「第6回モノづくり連携大賞」(特別賞)受賞】

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/topics/2011/1877.html>

参考URL: 日刊工業新聞社

<http://www.nikkan.co.jp/sangakukan/20111109zyushoukizi.pdf>

「柑味鮎(かんみあゆ)」

農学部の教授が、山口市榎野川漁業協同組合と共同で、みかんの皮からの抽出物を餌にし、さわやかな柑きつの香りがする鮎を養殖することに成功した。

その鮎を「柑味鮎(かんみあゆ)」と名付けて商標登録し商品化した。

【本学TOPICS記事「農学部教授がさわやかな香りの鮎の養殖に成功】」<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/topics/2012/2251.html>

